

【白石町】

ネットワーク整備計画

(1)現状と課題

白石町の各学校には、1ギガの回線が導入済みであり、普通教室には無線LANアクセスポイントが設置されております。しかしながら、特別教室にはアクセスポイントが設置されていない教室も存在し、ネットワーク環境に改善の余地がある状況です。また、今後、端末の更新やICT活用の高度化に伴い、ネットワークへの負荷増加が見込まれます。

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

＜対象校＞

・町立小・中学校全9校舎

・必要なネットワーク速度が確保されている学校数(児童生徒・教職員聞き取り調査及びアセスメント結果)8校舎

→必要な速度を確保できている学校の場合 88.9%

→白石中学校について、統合(令和6年4月)による生徒数の増によりネットワーク負荷増となり、接続が不安定となる時間帯あり。

2. ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

・白石中学校にあっては、令和7年3月までに課題を特定します。

3. ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

・学校統合再編を控え、予算確保が難しいため、令和8年度中までにはアセスメントの課題特定を基に必要な対策を講じます。なお、サービス提供開始までに暫定措置として、対応可能な対策を保守業者と協議し、可能な限り対応してきます。

4. ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

・上記のとおり